電気的除細動(DC)施行時における チオペンタール の使用について

実施内容	電気的除細動（Direct Current cardioversion：DC）施行時の鎮静・麻酔目的として、チオペンタールを静脈内投与する。
対象患者	・心房細動、心房粗動、頻脈性不整脈に対して電気的除細動を施行する患者
承認日	2026年7月8日（承認外医薬品使用評価委員会 承認）
実施期間	承認日以降、継続的に実施する
目的・概要	電気的除細動は不整脈治療において有効な手段であるが、施行時には強い疼痛と不快感を伴う。そのため、安全かつ確実に施行するためには、短時間の適切な鎮静または麻酔が必要となる。チオペンタールは、速効性に優れ、短時間で意識消失を得ることができる静脈麻酔薬であり、古くから処置時鎮静に用いられてきた。DC施行時の使用は添付文書上の適応外となる。本使用は、患者の苦痛軽減および処置の安全性向上を目的として、適切なモニタリングおよび救急対応体制のもとで実施する。
予想される 不利益と対策	【予想される不利益】 ・呼吸抑制、無呼吸 ・血圧低下、循環抑制 ・過鎮静による覚醒遅延 ・静脈刺激による疼痛 【対策】 ・呼吸状態（呼吸数、SpO_2）の持続的モニタリング ・血圧、心拍数の連続的監視 ・酸素投与および気道確保（バッグバルブマスク等）の準備 ・最小有効量での投与および迅速な処置実施 ・異常時は速やかに蘇生対応を行う （受付時間：平日 9:00～17:00）